

## 特集 食を支える生産者への道

私たちの食に欠かせない農産物は、生産者の手で大切に育てられています。生産者の方々には、就農開始から、栽培の苦勞、喜びなど、さまざまなドラマがあります。その物語を、市内で就農した2人に伺いました。



しばた梨園

### しばた こうた 柴田 耕太さん (38歳・下稲吉)

〔就農年数〕  
2年9カ月  
(令和元年12月開始)  
〔主な栽培物〕  
梨(幸水 他4品種)

配属により北海道から茨城県に移住し、機械メーカーで設計担当をしていたという柴田さん。市の「第三者継承促進事業」を活用して、市内の農家のもとで1年半研修し、農業を始めました。



#### Q 就農のきっかけは？

A 人に喜ばれる仕事がしたいと思う中、万人が喜びを感じることにいえば「食べること」だと思いました。果物は子どもから大人まで愛されていますし、何より自分も梨が好きなんです。また、モノ作りが好きなこともあり、農家になりました。

#### Q 農業をして感じたことは？

A 農地を探す際、賃借条件などのマッチングが難しいと感じました。実際に農業を始めると、毎年異なった気象条件のため、肥料や農薬の効果が単純に比較できず、翌年も継続すべきか悩むことが多いです。

#### Q 農業の魅力は？

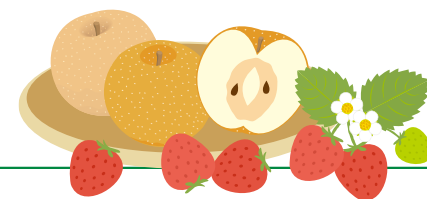
A 農業自体は大昔からある仕事なのに、「これが正解」という方法がなく、まだ発展の余地があるところが魅力です。また、直売所に毎年来てくれるお客さんがいることが嬉しいです。先輩農家さんも長年の経験からアドバイスをくれて、皆さんに支えられていると感じています。

#### Q 今後の抱負は？

A 経営面積を増やして、補助金を受けずに自立した営農をしたいです。また、自分の作った梨を「食べたい」というお客さんを増やすために、梨一つ一つのクオリティを上げることを目指しています。

#### Q 農家を目指す方へひとこと

A かすみがうら市の先輩農家さんは温かくて、何度も助けられました。困ったときに相談に乗ってくれて、日頃から情報交換ができる先輩農家さんを見つけることが、新規就農者にとって一番大事なことだと思います。



## 新規就農者 × Interview

#### Q 就農のきっかけは？

A 大学3年生で就職活動が始まった時に、就農の道を選びました。地元で何かやりたいと考えていて、元々、畑仕事がしたいと思っていたこともあり、地元である牛渡でいちご農家になる道を選びました。

#### Q 農業をして感じたことは？

A 虫や病気など、農作物へのダメージが心配です。いちごは他の農作物に比べると柔らかいため、丁寧な取り扱いが必要となります。A級品を作り上げることは難しいです。毎日、農作業をしていて、丸1日休みを取る日はありませんね。

#### Q 農業の魅力は？

A 自分の作ったいちごを買って食べてくれた方から、「おいしい!」という声が聞けたときは、嬉しくなりました。また、自分でやることを決めて実行したり、時間を自由に使えることも、農業の魅力だと思います。

#### Q 今後の抱負は？

A 自分なりのいちごの栽培方法を確立して、確実においしいいちごを作れるようになりたいです。また、今年は生産量を増やし、ふるさと納税の返礼品にも出品しました。全国に向けて、かすみがうら市のいちごの魅力を伝えたいです。

#### Q 農家を目指す方へひとこと

A 就農2年目ということもあり、まだ模索中ではありますが、まずは焦らないことです。おいしい農作物を作るために、一步一步、確実に進めていくことが大切です。



ストロベリーファームちかむね農園

### さが ちかむね 佐賀 史宗さん (23歳・牛渡)

〔就農年数〕  
1年3カ月  
(令和3年6月開始)  
〔主な栽培物〕  
いちご(やよいひめ)

北海道の大学に在学中、コロナ禍の影響を受け、リモート授業となったことから、早々に地元での就農に向けて動いていた佐賀さん。市外の農家のもとで2年間研修し、大学4年生で農業を始めました。





# 就農までの道すじ

就農までは、大きく次のような流れになります。段階を踏んで、検討や準備を行っていきます。



## 農業は決して楽な仕事ではありません

**就農を  
考える際に、  
再確認しましょう**



- **農業の特異性を知っていますか**  
自然が相手、体が資本、先行投資型、地域に根差した職業です。
- **家族の理解を得ていますか**  
ライフプランを立てておきましょう。家族がいちばんの応援団です。
- **自己資金はありますか**  
自己資金がない、助成金をあてにしての就農は、大きなリスクを伴います。
- **農業は一人できると考えていませんか**  
仕事と生活が密着しています。地域住民との積極的なコミュニケーションが大切です。

### 情報収集をしましょう 茨城就農コンシェル

就農相談会などのイベントや県内農業法人の就農支援制度など、さまざまな情報を提供しているポータルサイトです。



### まずはご相談ください 就農相談

市では、農業を始めたい人を応援しています。就農準備や支援制度など、まずはご相談ください。☎ 農林水産課（霞ヶ浦庁舎）

令和4年  
10月1日

## 安心して働ける明日へ。 就業構造 基本調査

総務省統計局では、10月1日現在で「就業構造基本調査」を実施します。

この調査は、日本の就業、不就業の実態を明らかにするために、統計法（国の統計に関する基本的な法律）に基づき実施する、国の重要な統計調査です。調査結果は、雇用対策や経済対策など、国や地方公共団体の各種行政施策の企画・立案のための基礎資料として活用

皆さんの  
就業状況などを  
正しく把握するための  
調査です！



令和2年国勢調査では、  
約40%の方が  
インターネット回答を選んでいます

※郵送での提出もできます



されます。

調査をお願いする世帯には、9月下旬に調査員が伺い、調査書類をお配りします。

パソコンやスマホを使って、インターネットで回答できる他、郵送での提出もできますので、調査の趣旨をご理解いただき、回答をお願いします。

☎ 政策経営課（千代田庁舎）



市ホーム  
ページ



総務省  
ホーム  
ページ

## ふれあい 生涯学習 フェア 2022

## 市内団体の活動成果を発表

今年度のふれあい生涯学習フェアでは、文化団体の作品展示・活動紹介をあじさい館内で行います。市内で活動する各団体の活動に触れる絶好の機会ですので、ぜひご来場ください。入場無料です。

☎ 生涯学習課 ☎ 029-897-0564

【日時】10月15日（土）、16日（日） 午前9時～午後4時

【会場】あじさい館

【参加団体】

切り絵同好会、彩友会、キルティング Bee、かすみがうら市カラオケ連合会、フォト霞ヶ浦、獅子頭彫刻同好会、池坊同好会、書道友の会、霞ヶ浦盆栽クラブ、雪入 BIRDERS 倶楽部、千代田やきもの同好会、土釉会、陶芸クラブ、霞ヶ浦中学校、下稲吉中学校、千代田義務教育学校

※会場内では、感染症対策にご協力をお願いします。

12月以降に、文化団体による歌や踊りなどの発表を YouTube で配信する予定です。配信前に「ふれあい生涯学習フェア 2022 広報誌」で告知します。続報をお待ちください。

